

神戸観光局 NEWS LETTER vol.24 (2024.9.5)

CONTENTS

- P.1 神戸観光LINK CAFE
- P.2 神戸ルミナリエ開催日決定
KITTE大阪に神戸観光PRコーナー誕生
- P.3 就航都市プロモーション
- P.4 神戸のとびら
- P.5 フォトツーリズム、金の湯リニューアル
- P.6 インバウンド誘致
- P.7 神戸ロケ作品情報
- P.8 国際会議場・展示場の取り組み
- P.9 フォークリフト大会、みなとHANABI
- P.10 スマアワShip&Cycle開催
クルーズ客船入港情報
- P.11 会員企業紹介 ～須磨寺～

- ◆送付先の変更等のご連絡：経営推進部総務課
TEL：078-230-0800 観光局サイト：<https://kobe-dmo.jp>
- ◆本ニュースレターについて：
広報・メディアリレーション担当 TEL：078-855-4556

神戸観光LINK CAFE



神戸観光LINK CAFE 次回は10月開催！参加者募集中

今年度第1回目は6月に開催。テーマは「有馬温泉」

会員間の交流と神戸観光全体の学びを目的とする「神戸観光LINK CAFE」。昨年度に引き続き「神戸の深掘り」をテーマに、今年も3回開催します。

第1回目は6月に有馬で開催。会員様、観光局職員合わせて100名以上と、予想を上回る多くの方に参加いただき、有馬に対する関心の高さが伺えました。

セミナーでは有馬の歴史や泉質について紹介。交流会では有馬芸妓に登場いただき、かつて湯女であった歴史や文化を守るための活動についてのお話に加え、踊りを披露していただきました。また、会場となった「兵衛向陽閣」様に温泉入浴の協力をいただき、参加者の皆様に600万年前の海水由来の金泉を体感できる機会も用意しました。

参加の目的を会員様に伺うと、1位：他社との交流、2位：有馬温泉の歴史を学びたいという回答が。「接客知識の向上につながった」「芸妓さんの踊り等、普段なかなか接する機会がないものに触れられた」「観光地での開催は非常に効果的で、参加者の理解も深まるので今後も観光地での開催を希望」とのお声もあり、会員様には毎回テーマに合わせた目的を持って参加いただいていることが伺えます。参加をきっかけに事業者間で商談につながったという報告もあったため、次回からは参加企業リストを開催日前に配布し、更なる交流促進を図ります。

次回は須磨・垂水エリアがテーマ。交流会時間も延長

次回は、「豊かな海とリゾートの地 須磨・垂水」をテーマに開催します。須磨の歴史ほか、「神戸夜明けのしらす」ブランド化の取り組み、「神戸須磨シーワールド」や「三井アウトレットパーク マリンピア神戸」のリニューアルなど、幅広い内容で須磨・垂水エリアの魅力を深掘りします。また「交流時間をしっかりと取ってほしい」とのアンケート結果から、交流会を1時間半に延長。奮ってご参加ください。

- 開催日時：10月2日（水）15:30～19:00 開場/15:00 セミナー/15:30～17:15 交流会/17:30～19:00
- 場所：シーサイドホテル舞子ビラ神戸 大宴会場「舞子」（本館3階）<https://www.maikovilla.co.jp/>
- 定員：70名 ※先着順・定員に達し次第締め切り（1社3名様まで）
- 申込み：右記の二次元コードから必要事項を記入 ○申込み締め切り：9月25日（水）23：59まで



アンケートでは「普段では知り合えない非常に多くの企業の皆様と交流できた」「泉質のクオリティの高さがわかった」と回答も



「第30回神戸ルミナリエ」2025年1月に開催決定！

1995年阪神・淡路大震災の年に、鎮魂と震災からの復興を目指しその年の12月に始まった神戸ルミナリエ。鎮魂と希望の光として人々に感動を与え、神戸の冬の風物詩として定着してきました。一方で、開催意義を知らない世代も増え、周辺の混雑や大幅な交通規制による地元への負担など、課題も抱えていました。

◆第29回の「新たな試み」～3つの変更点～

第29回では、持続可能な新しいルミナリエとして継続実施できるよう、①開催時期の変更（12月→1月）、②会場分散（新たにメリケンパークを追加）による回遊性向上、③一部有料エリアの導入など、「新たな試み」を実施しました。
※10日間（2024年1月19～28日）で229.8万人（うち有料エリア15万人）来場

◆検証チームによる第29回の「新たな試み」の検証結果

検証チームでは各種アンケートや人流調査、事業者ヒアリング等を実施。1月に変更したことで開催意義を感じやすく、会場分散により街の回遊性が向上。事業者連携や情報発信に一部課題はあるが、概ね好評という結果を報告いただきました。

- ・「1月開催」については、来場者のうち東遊園地52%、メリケンパーク有料エリア73%、飲食店事業者も76%が「1月開催がよい」と回答。
- ・「会場分散」について、東遊園地来場者の63%が「今回の方がよい」と回答。飲食店69%が「人の流れが多様化した」と評価した一方で、もっと周遊を促す工夫が必要という意見も。
- ・メリケンパークの「有料エリア」では76%が「ゆっくり鑑賞できた」と回答。

◆第29回神戸ルミナリエ



東遊園地会場



旧外国人居留地会場



メリケンパーク会場



◆第30回開催概要

第29回の検証結果を踏まえ、下記概要決定。10月頃の組織委員会後に詳細発表します。

開催期間：2025年1月24日（金）～2月2日（日）10日間

開催場所：東遊園地 旧外国人居留地 メリケンパーク

※メリケンパーク会場の一部は有料エリアとなります。

JR大阪駅直結「KITTE大阪」に神戸の観光PRコーナー誕生！

大阪観光局と連携し、神戸への誘客を強化

神戸観光局は、神戸・大阪間の観光周遊を促すため大阪観光局と連携し、取り組みを進めています。その一環として、7月31日に「KITTE大阪」2階にオープンした兵庫・神戸のアンテナショップ「兵庫県おみやげ発掘屋 大阪出張店」に神戸の観光PRコーナーを設置しました。

オープニングイベントには、神戸観光局中西専務理事と大阪観光局溝畑理事長が出席。神戸マイスターである「バウムウントバウム」の井谷眞一さんと「ボックサン」の福原敏晃さんには、「神戸ポートタワー・大阪通天閣」をイメージしたバウムクーヘンタワーを制作していただきました。その後、バウムクーヘンは来店者にふるまわれ、店内は盛り上がりを見せました。

「兵庫県おみやげ発掘屋 大阪出張店」は、「KITTE大阪」正面入り口のエスカレーターを上った真正面という絶好の立地。今後、国内外の観光客が多く訪れることが想定される大阪・関西万博も見据え、神戸観光PRコーナーではパンフレットや地図の設置のほか、旬の神戸観光情報を提供していきます。季節に合わせた観光イベントも実施していきますので、事業者の皆様には観光素材の提供など、ご協力をお願いいたします。



井谷さん（左）と福原さん（右）



多くのお客様が来店している店内



キャプテンタワー君も参加



パンフレットコーナー

空港・港でつながる地方都市で神戸観光プロモーション

直行便で約100分！弘前ねぶたまつり & 青森ねぶた祭に出展



弘前ねぶた絵師の指導で神戸の若手クリエイターが作成したねぶた



青森ねぶたまつりの様子

神戸-青森間のフジドリームエアラインズ（FDA）就航を機に、経済や観光交流を積極的に進めるためにスタートした都市間での相互プロモーション。神戸でのねぶた運行や、青森で開催されるねぶたまつりで神戸ブース出展を行っています。

8月には「弘前ねぶたまつり」「青森ねぶた祭」に参加。神戸への注目度を向上させる初の取り組みとして、神戸の若手クリエイターと弘前ねぶた絵師の連携で「神戸ねぶた」を作りました。それを見て「なぜ神戸？」と興味を抱きブースを訪れた方が多数。2都市が空路でつながっていることを紹介しつつ、神戸の新スポット情報も提供しました。また両会場では、神戸-青森路線などの情報が印刷された「神戸特製うちわ」5,000本を配布しました。

さらに、地元の旅行会社訪問では神戸旅行の需要ヒアリングや教育旅行の案内、自治体訪問ではさらなる交流についての情報交換などを行いました。

今回のプロモーションでは「神戸まで100分で行けることを知らなかった」「神戸へは伊丹空港が便利だと思っていた」という声も聞かれ、認知度向上が課題ということが浮き彫りに。各所で得た情報をもとに、SNSを活用した効果的なプロモーションの考案や、旅行会社との連携による教育旅行・ツアーの企画などを行い、多角的なアプローチで神戸への誘客につなげていきます。

【イベントの概要】実施日：＜弘前＞8月1日(木)～2日(金)・＜青森＞8月2日(金)～3日(土)
内容：観光情報の提供、特製PRうちわの配布、SNSフォロー抽選会



ブース訪問者には神戸の新スポットや神戸空港の利便性を紹介

盛岡「東北楽天ゴールデンイーグルス」地方ゲームに出展

FDAの神戸-花巻線を利用した誘客を目的に、地元客が多く集まる楽天イーグルス盛岡地方ゲーム（年1回開催）にて今回初めてプロモーションを実施。関西エアポート・FDA・神戸観光局の3事業社合同で参加しました。ブースでは神戸空港から球場へのアクセスや、ルート上にある神戸の観光スポットを紹介。400名以上に野球観戦に絡めた観光周遊を案内しました。

合わせて現地旅行会社へも訪問。岩手県の旅行会社では教育旅行は造成されていますが、一般向けの神戸ツアーが少ないため、ルミナリエの紹介のほか、関西・大阪万博を絡めた神戸ツアー商品造成の提案を行いました。神戸-花巻線及び神戸空港の利便性についての認知度はまだ低いため、個人観光客向けも含め、情報発信強化に努めています。

【イベントの概要】実施日：7月3日(木)
内容：観光情報の提供、SNSフォロー抽選会



イベント会場（きたぎんボールパーク）

宮崎カーフェリー・FM宮崎共催の海の日イベントに出展



イベント会場はイオンモール宮崎

神戸-宮崎航路を利用した相互誘客を目的に、1日約4万人が訪れる海の日イベント「海、サイコーFes.」にブース出展をし、プロモーションを実施。当日は大型ビジョンでの神戸観光動画の放映、地元の人気ラジオパーソナリティとのステージイベント、公開ラジオによる新スポットの紹介など多岐にわたって行い、ブースには400名以上の方に訪問いただきました。

今年は就航10周年を迎えるため、より活発な相互誘客を目的にイベントも企画。三宮センター街での宮崎物産展（9月28日）や、船内での神戸フェア（名物の提供や名産品が当たる抽選会）を予定しています。

【イベントの概要】実施日：7月15日(月・祝)
内容：観光情報の提供、SNSフォロー抽選会

神戸ならではの体験ができる観光プログラム「神戸のとびら」

2023年度は87プログラムを販売、1,500名以上の申し込みが！

神戸らしさを存分に堪能でき、上質で特別感のある多彩な体験ができるプログラムのプラットフォーム「神戸のとびら」。

昨年度は、87プログラムを販売し、1,565名の申込者数を数えました。87本の内、事業者の皆様で主催いただいたプログラムは46本となり、半数を超えました。

特に人気が高かったのは、ベルトコンベヤ跡などを訪れる産業遺産ツアー、ドラマで登場した旧摩耶観光ホテルを訪れるロケ地ツアー、日本初の河川トンネルとなった湊川隧道のツアーなど、普段見ることの出来ない場所を訪れる特別感の高い限定プログラム。募集をするとすぐに売り切れ、キャンセル待ちの状態でした。参加者からは「日頃入ることができない場所に入る、非日常体験が大変魅力的」（産業遺産ツアー参加者）という声も届くなど、非常に満足感の高い人気プログラムとなっています。

また、シェフのお話しを聞きながら味わう神戸ビーフの特別メニューやパン、スイーツなどの神戸らしい食、トップアスリートと走るトレイルランニングなどのアクティビティも人気。今年度も引き続き、それらのプログラムは実施していきます。

今年度はテーマごとに神戸の魅力を発信

今年度は、神戸の食や自然がバラエティに富んだ魅力を持つことをより伝わりやすくするため、テーマを決めてプログラムの情報発信に取り組んでいます。7月は「神戸の食文化」をテーマに6本、8月は「自然&アクティビティ」をテーマに5本、販売開始しました。テーマを絞ることで、それぞれの分野に興味を持つ参加者が、数あるプログラムの中から選びやすいように工夫をしています。

①神戸の豊かな食文化を深く楽しむプログラム

神戸の和菓子も盛り上げたいと、スイーツライターのいなだみほさんが厳選した和菓子店のお菓子と神戸産のフルーツを組み合わせたパフェづくり（8/28 12名参加）プログラムは初めての試み。

そのほか「大井肉店」の幻の裏メニュー・鉄板でつくる神戸ビーフカツレツと神戸ビーフステーキを一度に味わう特別ディナーコースを提供するプログラム（9/13・20両日程とも完売）も企画。このプログラムはホームページを見た旅行代理店から団体ツアーでの展開ができないかという問合せもいただきました。

イスズベーカーリーの本社工場で体験するパンづくりもすっかり定番化した人気プログラムとなり、毎回、販売から数日で完売となっています。

②その道のプロと楽しむ自然&アクティビティ

自然&アクティビティをテーマとしたプログラムでは、世界で活躍するその道のプロに教わりながら体験するのが魅力。プロロードレーサーの三船雅彦さんと走る北神戸の里山ツーリング、トレイルランニング界で著名なアスリート岩崎勉さんと再度山を走るプログラム（神戸に本社を置くアウトドアブランド「finetrack」と連携）などを用意しています。

茅葺職人とともに里山ハイキングするプログラムなどもあり、神戸の豊かな自然の魅力の再発見ができます。

会員の皆様もお客様に特別な体験を提供してみませんか？神戸観光局がサポートしてプログラム化し、販売いたしますので、まずはお気軽にご相談ください。

◆「神戸のとびら」公式HP：<https://kobe-door.feel-kobe.jp/>



産業遺産ツアー（昨年度実施）



クーロンヌ・デ・ロワを味わう会（昨年度実施）



和菓子でオリジナルパフェづくり



大井肉店幻の裏メニュー「神戸ビーフカツレツ」



プロロードレーサー三船雅彦さん

フォトツーリズムの推進

フォトツーリズム事業について

「フォトツーリズム事業」は昨年度よりスタートした取り組み。観光客や市民の皆様には神戸で写真撮影を楽しんでいただき、SNS上で神戸の魅力的な写真が拡散されることを狙いとして、フォトコンテストやフォトツアーなどを実施しています。

「東京カメラ部2024写真展」出展が決定！

東京の渋谷ヒカリエで9/20（金）より4日間開催される「東京カメラ部2024写真展」に、神戸観光局として出展することになりました。出品するのは昨年度に実施したフォトコンテストで受賞した10作品（4241点もの作品の中から特に新たな神戸の魅力を捉えたものが受賞）。約1万5千人訪れるという来場者に向けて、神戸の魅力的なスポットを発信します。

マップ作成など、さらにフォトツーリズムを促進

フォトコンテストは今年も開催（詳細は各HPで近日発表予定）。また、「神戸のとびら」では10月から11月にかけて、撮り方のコツやアングルをプロカメラマンから学ぶフォトツアーを販売します。

さらに、昨年のフォトコンテスト受賞作品の撮影地を紹介するフォトスポットマップのフライヤーも作成し、昨年より多くの方に神戸の素敵な風景を撮影して拡散いただけるよう、積極的にPRしていきます。9/18（水）よりフライヤーを配布しますので、宿泊・観光施設でのお客様へのご案内にご活用ください。

今後も撮影場所のバリエーションを増やし、新たなフォトツアーも造成していきます。会員事業者の皆様のご施設でも撮影会が可能な素敵な場所があれば、是非情報のご提供をお願いします。

◆東京カメラ部2024写真展公式HP：https://tokyocameraclub.com/special/exhibition_2024/

◆「カメラと旅する神戸」公式HP：<https://www.feel-kobe.jp/kobe-camera-trip/>



昨年のフォトコン最優秀賞／「朝駆けのご褒美」高取神社からの朝焼けの景色をとらえた一枚

有馬本温泉「金の湯」リニューアルオープン

ロッカーの大型化、案内表示の多言語などでより快適な脱衣室になりました

有馬本温泉「金の湯」では、このたびお客様に施設をより快適にご利用いただくため、脱衣室の改修工事を行い、6月26日にリニューアルオープンしました。

今回は、男女脱衣室や女性用洗面コーナーをリニューアル。ロッカーを大型化したことで、登山リュックや宿泊用の大きな荷物をお持ちのお客様にも利用していただきやすくなりました。

【リニューアル内容】

- 男女脱衣室
 - ・ロッカーを大型化
 - ・壁、床面を抗菌、脱臭機能に優れたものに総張替
 - ・案内表示の多言語化
- 女性用洗面コーナー
 - ・落ち着いて身支度を整えていただけるよう、大型鏡を新調
 - ・ドライヤーコーナーの充実
 - ・抗菌機能に優れた洗面化粧台に入替
 - ・LED間接照明器具を導入し、清潔感ある明るい雰囲気
 - ・エアコンの追加設置
 - ・手すりの新設や壁面と床面全体の美装化も実施



女性用洗面コーナー



ロッカーを大型化

改修後、利用者からは「大きな荷物も預けることができ使いやすくなった」「空調がよく効いていて、快適に身支度を整えることができた」「ドライヤーが軽くて使いやすい」などのお声もいただきました。

「金の湯」では、近年国内だけでなく、韓国、台湾を中心としたインバウンドの利用者が多く、コロナ禍前の来館者数までお客様が戻っています。また、梅雨明け以降、猛暑となった7月以降においても、来客数が減ることなく多くのお客様に利用いただいています。引き続き、快適に利用いただける安全・安心な施設の運営を目指してまいります。

神戸ムスリムフレンドリー観光ガイドブックをリニューアル

市場規模が拡大する【ムスリム】向けのPRを強化

現在、世界で約19億人とされるイスラム教徒(ムスリム)は今後も増加が見込まれ、2070年にはキリスト教徒を超えて世界一となると予測されており、日本でもムスリムの観光客は増加する傾向にあります。

神戸には日本最古のモスクである「神戸ムスリムモスク」があり、市内にはムスリム向けの食事を提供するホテルや飲食店が複数存在しているうえ、「お祈り場所」が設置されている施設もあるなど、他都市に比べてムスリム観光客を受け入れる環境が揃っています。そのことから、神戸観光局ではムスリム市場への観光プロモーションに力を入れています。

8月には、営業ツールとしてムスリムの方が神戸で安心して楽しめる「ホテル」「飲食店」等を掲載した「ムスリムフレンドリーガイドマップ」をリニューアル。旅行者個人の多様な考え方を尊重するため、冊子内表示のピクトグラムを刷新・追加しました。ピクトグラムでは、豚を含まない料理の提供可否、ノンアルコールメニューの有無、ハラール肉や調味料の取り扱いの有無などをわかりやすく紹介しています。注目されているハラール神戸ビーフを取り扱う店舗、ムスリムフレンドリーな和食店なども、新たに追加しました。

今後はこのガイドブックを活用し、ムスリムマーケットで開催される旅行博で情報提供を行うほか、現地旅行会社・メディアに対して、積極的なプロモーションを行います。ガイドブックは定期的に更新しておりますので、情報の掲載を希望される事業者様も随時募集しております。冊子をご入用の場合は提供も可能(数量制限あり)ですので、ムスリムの誘客にご関心のある事業者様は、お問い合わせください。



ガイドブックの紙面イメージ

台湾桃園市と相互誘客を目的にセミナーを実施

「教育旅行」「スポーツツーリズム」で具体的な相互誘客を推進

神戸観光局と台湾・桃園市政府観光旅遊局は、相互の観光誘客を促進することを目的に、2023年にMOUを締結し交流を進めています。今回は相互誘客を具体的に進めるため、両都市が力をいれている教育旅行・スポーツツーリズムについて、桃園市でセミナーを実施しました。

桃園市からは、経済旅游局・体育局・文化局・教育局の職員、鉄道会社、旅行会社、学校関係者合わせて約50名が参加。学校関連では教育旅行の決定権を持つ校長先生も参加し、神戸の教育旅行の魅力を直接プレゼンテーションしました。

【神戸のプレゼンテーション内容】

- 神戸市教育委員会/学校交流が可能な市内の特徴ある学校を紹介
- JATA兵庫県支部/旅行会社の教育旅行受入体制やワンストップ窓口について紹介
- 神戸観光局/教育旅行のメニュー及び、都市と自然が近く気軽に「登山」「ゴルフ」「マラソン」「サイクリング」を楽しめるスポーツツーリズムに適した街であることを紹介

今セミナーでは、両都市の旅行会社、学校、教育委員会等が直接関係を構築することができました。今後は学校交流や旅行商品の造成など、具体的な誘客に結びつけていきます。



神戸側のプレゼンテーション



桃園市観光旅游局長との記念品交換



セミナー会場の様子

Netflixシリーズ「恋愛バトルロワイヤル」

8/29（木）より大好評配信中！

男女交際禁止の校則が制定された超エリート高校で繰り広げられる生徒同士のリーグ合戦、そして理不尽な校則を押し付ける学校側との前代未聞のバトルロワイヤルを描いたオリジナルドラマシリーズです。

神戸市では学校生活の一部や文化祭、修学旅行のシーン等が約2週間にわたって撮影されました。文化祭シーンでは龍舞（南京町より借用）が登場し、持ち手には兵庫県立伊川谷北高等学校の生徒の皆様にご協力いただきました。



バスケットボールのシーン
(神戸市看護大学体育館)



文化祭のシーン
(神戸ワイナリー中庭)



©2024 Netflix

◆ドラマ「恋愛バトルロワイヤル」

- ・監督 松本壮史・太田良・安川有果
- ・出演者 見上愛 宮世琉弥、水沢林太郎、豊田裕大、秋田汐梨、和内璃乃、尾崎真花、本田響矢、中山翔貴、碧木愛莉、兼光ほのか、寺島しのぶ、吉田羊、浅香航大、穂志もえか他
- ・ロケ地 神戸ワイナリー、神戸市看護大学、神戸ポートピアホテル、旧乾邸
- ・HP <https://about.netflix.com/ja/news/japanese-school-drama-series-chastity-high>

6/27（木）より配信されたNetflix映画

「余命一年の僕が、余命半年の君と出会った話。」 が視聴者数ランキングでランクイン！

余命一年を宣告された17歳の秋人（永瀬廉）が余命半年の少女（出口夏希）と出会い、彼女を笑顔にしようと必死になるうちに、再び人生に希望を見だしていく青春純愛映画。神戸では、学校、病院、フードホール等、市内各所で撮影が行われ、多くの市民の皆さんに出演や技術指導などで協力いただきました。また、Netflix全世界ランキング（非英語作品）で初登場5位にランクインするなど多くの話題を呼んでいます。

◆ドラマ「余命一年の僕が、余命半年の君と出会った話。」

- ・監督 三木孝浩
- ・出演者 永瀬廉、出口夏希、横田真悠、杏花、秋谷郁甫、大友一生、月島琉衣、野間口徹、水橋研二、夙川アトム、木村文乃、大塚寧々、仲村トオル、松雪泰子 ほか
- ・ロケ地 甲南医療センター、兵庫県立星陵高等学校、神戸ポートミュージアム、TOOTH MART FOOD HALL、国際くらしの医療館・六甲アイランド・リバーモール 他
- ・HP <https://www.netflix.com/jp/title/81581946>



©2024 Netflix

NHK連続テレビ小説「おむすび」神戸編の撮影がスタート

「おむすび」は神戸、福岡、大阪を舞台に、平成元年生まれのギャルが栄養士の道を歩む青春物語。橋本環奈が演じる主人公の米田結は、神戸市内の商店街にある理髪店の自宅でその後の運命を大きく変える阪神淡路大震災を経験。震災が起きた瞬間と、その後を正面から描いた神戸編の撮影が順調にスタートしています。

連続テレビ小説「おむすび」は2024年9月30日（月）に放送開始予定です。

神戸国際会議場・展示場のSDGsへの取り組みをご紹介

活動の軸となる三本柱と活動例をホームページにて公開

MICEは開催地に経済効果やビジネスチャンスをもたらす一方、多くの人々が参加して資源を消費することから、環境などへの影響が懸念されることがあります。そのため、近年は開催地でのサステナビリティに配慮した取り組みが世界で重視されており、それらが無い都市、会場は開催地の候補にすら手を上げられない状況になってきています。

神戸国際会議場・展示場では、以前より持続可能な社会の実現に向けた取り組みを行ってまいりましたが、昨今の社会ニーズに応じて、MICEの主催者や参加者の方々に施設の活動を知っていただき、安心してご利用いただけるよう、活動の軸となる三本柱と活動例を神戸コンベンションセンターのホームページで公開しました。ぜひご覧ください。

[活動の軸となる三本柱]

安心・安全な社会 ■ユニバーサル社会の実現 ■危機管理

- 神戸市シルバー人材センターやKOBESニア元気ポイントと連携し、イベント開催時の案内誘導や資料セット作業など、高齢者の社会参画を支援。
- 警察と合同で不審者・テロ対策などの訓練を実施。
- 消防訓練やAED操作講習会を開催し、MICEの運営や誘致に関わる職員（9割）が市民救命士の修了証を取得。



褥瘡学会でのシニアボランティア



不審者・テロ対策訓練



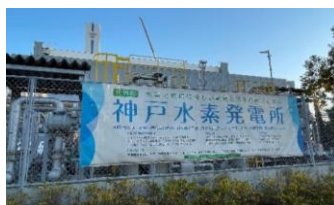
AED講習会の様子

地球環境への配慮 ■省エネ・CO2削減への取り組み ■環境配慮（グリーン調達等）

- 神戸市が行っている「こうべCO2バンク」よりカーボンクレジットを毎年購入し、施設の電力消費によるCO2排出量の一部についてカーボンオフセットを実施。
- 神戸水素発電所で発電される電力（発電時に二酸化炭素を排出しない）を一部受電し、展示場で活用。
- 飲料用自動販売機は神戸市のエネルギー消費効率基準を満たしたものを設置。



こうべCO2バンク



神戸水素発電所から受電し活用



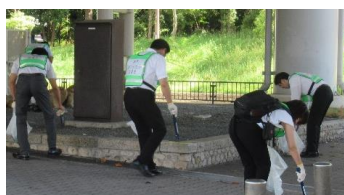
国際展示場の省エネ自動販売機

地域貢献 ■市民参加型セミナー ■周辺清掃活動等

- 神戸大学バリュースクール（通称：Vスクール）と連携し、MICEの様々な課題解決に向けて、協働でワークショップを実施。
- ホテル・交通事業者・施設管理者等の9団体で神戸コンベンションセンター協議会を設置し、施設の最寄り駅である市民広場駅周辺の定期清掃活動などを実施。



Vスクールの学生と職員がチームを組みワークショップを実施



センター協議会での清掃活動の様子

詳細は、以下ページをご覧ください。

[日本語] <https://kobe-cc.jp/ja/reasons/> [英語] <https://kobe-cc.jp/en/reasons/>

第40回「神戸港フォークリフト荷役技能向上大会」を開催

安全・安心な荷役技能をPR！伝統の競技大会を10月9日（水）に開催

神戸港フォークリフト荷役技能向上大会は、神戸港におけるフォークリフト荷役技能のレベルアップを図るとともに、港湾労働災害の防止を目的とした神戸港独自の競技大会です。神戸港を職場として港湾荷役等に従事される方々が、フォークリフトの基本操作技術を競います。

実は、今年度の開催をもって40回目を迎える伝統ある本大会ですが、一般の方からの関心が得づらいことを課題としている面もあります。昨年度の観客数は約1,500名で、通りすがりに見物していただく方がその大半を占めていました。一方で、SNS上では「おもしろそうなイベント」「都合が合えば行ってみたいかった」等のコメントもいただいております。

今年度は、一般市民の方々へ広く情報が届くようにSNS等での情報発信を強化していく予定です。日常生活の中で、頻繁には見ることのないフォークリフトと神戸港の優秀な荷役技能を間近でご覧いただけるチャンスです。

【開催概要】

- ・日時：10月9日（水）
- ・場所：メリケンパーク
- ・主催：神戸港フォークリフト荷役技能向上大会実行委員会（事務局：神戸観光局）



昨年度の大会の様子

分散型花火イベント10月21日(月)～10月25日(金)に開催

秋の花火イベントに新たな演出を追加 神戸港の夜を彩る都市型花火としてパワーアップ！

神戸の秋の夜を鮮やかに彩る「みなとHANABI」。スケールと芸術性を向上して今秋も開催します。昨年までの音楽に合わせて花火を打ち上げる「音楽花火」に加え、バブルアート（シャボン玉）による演出が決定。バブルに花火の光が反射することを利用して、エンターテインメント性のあるフォトジェニックな演出を行います。音楽は1/100秒でシンクロさせるドラマチックな演出を予定しており、使用楽曲は一般公募により決定。昨年度の楽曲投票では、約4,500人の方に投票いただくなど好評をいただいた企画で、今年度も大勢の方々のご応募をいただいております。

昨年度は、約77,000人の方にご来場いただいた「みなとHANABI」。SNS上では、涼しい時期の開催に肯定的な意見も多く見られました。今年度は、ハッシュタグキャンペーンや、ふるさと納税の返礼品として、レストランシップから花火を鑑賞できる特別プランを用意する等、新たな試みも多く、更なる盛り上がりが見込まれます。



心地よい秋風の中開催（昨年度の様子）

【開催概要】

- ・日時：10月21日（月）～10月25日（金）
- ・観覧場所：メリケンパーク
（メリケンパーク沖に設置する台船から打ち上げ）
※観覧無料
- ・主催：“こうべみなとの夜”実行委員会
<https://minatohanabi.jp>



◁「みなとHANABI」特設HP



◁「こうべみなとの夜」HP

須磨と淡路を船で結ぶ「スマアワShip & Cycle」を開催

サイクルツーリングで神戸と淡路のさわやかな秋風を感じて！

滞在型リゾートエリアとして注目を集める須磨海岸エリアと、島内一周約150kmをサイクリングする「アワイチ」が人気の淡路島。2エリアを海上航路で結ぶ「スマアワ」を今年も開催します。淡路島では、前回の「津名港」に加え、今年度は新たに「岩屋港」も発着地となります。

船は自転車を持って乗船することができるので、サイクルツーリングに最適。花畑の大パノラマが広がる「あわじ花さじき」や海を目前に臨むカフェが連なる西海岸エリアのほか、岩屋港着ルートでは島の北部へ足を伸ばしてみるのもおすすめです。

神戸観光局では、神戸とは違った魅力を持つ近隣都市と連携し、多彩な観光コンテンツを用意することで、より多くの観光客を呼び込む取り組みを行っています。神戸を拠点とした新たな観光の楽しみ方提案を今後も行って参ります。



「スマアワ」は今年で3回目となる実証実験



船から自転車も楽々。到着地でサイクリングが楽しめる

【開催概要】

- ・ 運航日 : 9月28日(土)29日(日)…津名港
10月5日(土)6日(日) …岩屋港
- ・ コース : 片道、往復、1泊2日(宿泊は各自手配)の3種類
- ・ 募集定員 : 1便あたり150名(うち自転車持込50名)
- ・ 乗船料 : 大人:1,500円、小学生:750円…津名港
: 大人:1,000円、小学生500円…岩屋港
: 自転車持込料:500円
- ・ 使用船舶 : 咸臨丸
- ・ 主催 : 神戸市港湾局、淡路市、神戸観光局
- ・ 協力 : 淡路島観光協会



◀スマアワ公式ホームページ

クルーズ客船の入港情報

この秋は様々なクルーズ客船が入港します

神戸港にはこの秋、小型船から大型船まで様々な客船の入港が予定されています。極地やアラスカなどへの探検クルーズを実施する「ナショナル・ジオグラフィック・レゾリューション」は、耐氷構造を有する最新鋭の探検船。そのほか、神戸港に寄港した客船の中でも最大級の「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」、初入港となる「コーラルジオグラファー」など、多彩な客船が訪れます。

毎回多くの市民の皆様にも参加いただいている歓送迎イベントも客船の入出港時に実施。乗船客やクルー向けに市街地へのシャトルバスも走らせ、市内回遊も促しています。



ユニークな船首構造をした探検クルーズ船「NATIONAL GEOGRAPHIC RESOLUTION」

船名	総トン数	バース	入港		出港		前港	次港
CELEBRITY MILLENNIUM	91,011	S-4Q1/Q2	9月2日(月)	8:00	9月3日(火)	5:00	横浜	大阪
NATIONAL GEOGRAPHIC RESOLUTION	12,786	S-4Q1	9月3日(火)	8:00	9月3日(火)	18:30	横浜	宇野
SPECTRUM OF THE SEAS	169,379	S-4Q1/Q2	9月17日(火)	14:30	9月18日(水)	5:00	上海	大阪
CORAL GEOGRAPHER *	5,516	NAKA-BC	9月24日(火)	7:00	9月24日(火)	23:59	新宮	徳島
飛鳥Ⅱ	50,444	S-4Q1/Q2	9月25日(水)	9:00	9月25日(水)	17:00	横浜	鹿児島
NATIONAL GEOGRAPHIC RESOLUTION	12,786	S-4Q1	9月27日(金)	3:00	9月27日(金)	21:00	宇野	宇野
SILVER MUSE	40,791	S-4Q1/Q2	9月28日(土)	8:00	9月28日(土)	23:00	東京	釜山

神戸ポートターミナル：S-4Q1/Q2 中突堤旅客ターミナル：NAKA-BC *：初入港

※スケジュール・バース・イベント等は予告なく変更・追加されることがありますのでご注意ください。

※神戸港へのクルーズ客船の入港予定や歓送迎イベント予定は「神戸市ホームページの客船入港予定」をご覧ください。

<https://www.city.kobe.lg.jp/a14075/kanko/leisure/harbor/passenger/schedule/index2020.html>

人を呼び、人とのつながりを作るお寺に

平敦盛・熊谷直実の一騎討ちの場面を再現した庭など、多数の史跡があり「源平ゆかりの古刹」として有名な須磨寺。境内にはユニークな置物があることでも知られており、「何かに触れることができる参加型のお寺にしたいと、祖父が『おもろい寺』を始めたんです」と、副住職の小池陽人（ようにん）さん。なんとも興味をそそられますが、小池さんはさらに「人を呼び込む」工夫を行っているそう。その取り組みについて伺いました。



平敦盛・熊谷直実の像がある源平の庭

「お寺でできる地域貢献は、どれだけ人を呼べるか」

「未来の住職塾」に通っていた時に聞いたこの言葉が心に残っていると、小池さん。檀家制度が薄れゆく現代で、お寺をどう次世代に残していくか、どうお寺を守っていくか。小池さんは、宗教者でありながら経営者でもあることを意識し「お寺に人さえ来れば、その地域に還元できる」と、法話会やイベント開催、SNS発信などを行っています。その際、大学時代、観光学の学びで得た「集客・リピーター獲得のために重要なのは“人と食”」というポイントも生かしています。

SNSでの発信でお寺に来るきっかけづくりをスタート

2017年にYouTubeで「[須磨寺小池陽人の随想録](#)」をスタート。コロナ禍には家時間が増えたこともあり登録者数が急増、今や6万9000人を超えています。発信することで「須磨寺のこのお坊さんに会いたい」と、神戸に来るきっかけにしてもらいたいと小池さん。地域の活性化にもつなげようと「須磨寺散歩」のコーナーも設け、参道商店街のお店も紹介しています。

2022年には座禅を組んで瞑想したり、法話を聞いたりする「須磨寺早朝参拝勤行体験」プログラムも始めました。背景には、法事やお葬式以外にお寺に行く機会がなかったり、仏壇のある家が減り、手を合わせる機会が減っていることがあります。お寺に来る、手を合わせ感謝する時間をもつ、そのきっかけを作りたいと考えたのだとか。内容は広く一般向けにし「座禅してみたい」といった、少しの興味でも参加してもらえるように企画。心と身体を整える呼吸法を行い、法話を朝に聞くことで、さわやかな気持ちで1日をスタートできるのが魅力、と小池さん。さらに、参加者には朝のお参り後に立ち寄っていただきたいと、参道のお店で使えるクーポン券などもつけています。「生活をリセットする場として毎月のお参りをルーティン化してもらい、参道の美味しいものを食べて帰っていただく。緩やかな信仰の形もあっていいと思うんです」。



護摩祈祷の様子



勤行後は商店街で朝市と珈琲を満喫

行ってきたイベントは数々。祈りや人とのつながりをテーマに実施

毎月の法話会（月3日開催）には、近隣ほか三重や広島、岡山などから計300人ほどがリピーターで参加されているそう。そのほか、地域とも連携し、祈りやつながりをテーマに、絵本、ファッション、音楽など、さまざまな切り口でイベントを企画し、多くの人を集めています。10月には今年で8回目となる「須磨夜音音楽法要祭」（参加無料）を開催予定。和太鼓や津軽三味線の演奏、舞の奉納などを通して平和への祈りを捧げるイベントで、過去には3000人が参加したというからその集客力に驚きです。

小池さんは「須磨には須磨離宮や須磨浦山上遊園、地域のお店など、魅力的なものが多くある。歴史、文化、グルメなどの側面を発信し、須磨を回遊してもらえるようにしたい」と話されていました。



須磨夜音のテーマは平和への祈り



須磨寺副住職 小池陽人さん

取材を終えて

観光で訪れる場所の一つとしてたまたまお寺が選ばれるのではなく、会ってみたい人がいる場所としてまずお寺が候補にあがるようにと取り組みをされている小池さん。お寺を信仰の場としてだけでなく、地域の活性化につなげていくきっかけの場として活用する、新しい在り方だと感じました。

広報・メディアリレーション 福田倫子

問い合わせ先：須磨寺
<https://www.sumadera.or.jp/>